



みず かみ まさ ひろ

水上 雅廣 議員

## 令和8年度予算について

「持続可能な財政構造の構築」及び「基金管理の徹底」について、具体的にどのような検討がなされ、予算に反映されているのか。

**答弁** 施設管理経費の抑制として公共施設あり方検討組織の設置運営経費を計上。基盤整備部建築住宅課と総務課管財係を統合格上げし、建築管財部を新設。これにより施設管理の選択と集中を組織的に進める体制を整備した。指定管理に限らない新たな運営手法の可能性についても研究を開始する。人件費の抑制として、時間外勤務手当などの削減の向け、業務の見直し抑制を図る他、事業の再築構築等によって効率化を図る。基金管理の徹底では、財政調整基金及び市民生活に直結する基盤を支える重要な基金（公共施設管理、清掃施設整備事業、社会基盤維持）は、一定の残高を確保するために年間活用見込み額を基準に最低限維持

すべき水準を算定し、それを防衛ラインとして設定。計画性のない歳出の抑制、事業の選択と集中、国県補助金の最大限の活用を徹底的に図った。

## 病院事業について

旧医師住宅、旧看護師住宅の売却益の用途及び診療報酬改定による病院経営への影響をどう考えるか。

**答弁** 売却収入は一般会計で財産売却収入として受け入れ後病院事業会計へ繰り出し、病院の運営経費に充てる。診療報酬の改定により年間でおおよそ7,200万円程度の増収と想定されるが、近年の物価高騰や人件費の増加スピードに診療報酬が追いついていないことは明らかで、今回の改定も病院経営において決して楽観できる状況ではない。引き続き、新規加算や要件変更となる項目の洗い出しなどを行い、経営の健全化と安定的な運営に向けて全力で取り組む。



YouTube ▶



もり かなめ

森 要 議員

## 農地保全の考え方、担い手確保、水田の多面的機能について

本市は著しい人口減少が進地、その中でも農業者の減少は深刻である。一方で水田の多面的機能として、水田涵養など広域性が高く評価されている。①守るべき農地の明確化②水田農業の担い手の確保について③水田の多面的機能の評価は④最終的な本市の農業農村の姿は、の4点を伺う。

**答弁** ①本市の基幹的農業従事者は高齢化が進んでおり担い手は大きく減少することが想定される。この状況下で、農地を個別経営で維持することは現実的ではないと認識している。このため、農地を「個人経営で営農可能な農地」「一部作業委託により営農可能な農地」「離農もやむを得ない農地」に再整理する必要があると考えている。②本市の農

業を持続するためには、家族経営の継承だけに依存するのではなく、雇用型農業を確立することが不可欠と認識している。様々な施策を総合的に組み合わせることで、若者が職業として選択できる農業への転換を図っていく。③岐阜大学の専門家と共同研究を進めている。水田を含む流域全体の水環境について、降雨・積雪・融雪・地下水涵養の関係性を可視化され、灌漑期における水田の地下水涵養機能の維持に重要な役割を果たしていることが示唆されている。降雨時には水田が雨水を溜めておくダム機能を果たし、河川への流入量を調整する機能も備えている。今後は科学的根拠に基づいて水田環境の維持を地下水保全の政策として位置づけ多面的機能を多くの市民に周知しながら農業政策を推進していく。④土地改良事業を計画的に実施し、農業機械の効率的な運用、スマート農業の技術の導入による省力化を進め、各地域の営農組織の経営体を強化し計画した農地が持続的に営農されている姿を目指す。



YouTube ▶



じょうが ふき とよ たか

上ヶ吹 豊孝 議員

### 民泊事業について

飛騨市においても、空き家の有効活用や観光振興の観点から、民泊は新たな可能性をもたらす一方、運営の在り方について、一定の課題がある。①市の民泊施設の現状把握は②民泊による問題点について③民泊事業の推進は。

**答弁** ①現在の所飛騨市の届出件数は15件となっている。高山市では61件の届出があり、ゴミや騒音に関する苦情、不安の声も増えている。飛騨市では今の所大きな苦情は無い。②飛騨市内では大きな問題はないが、既存のルール of 徹底と状況把握を優先し、今後も状況を注視して、市民の安心と観光振興に努める。③健全な民泊事業者は地域活性化に寄与する可能性がある。地域住民と誠実に向き合う事業者に対しては、積極的に応援し、健全な民泊事業の発展を後押しする。

### 市有施設のLED照明化について

水俣条約締約国会議で2027年末での蛍光灯の製造禁止が決まった。世界的にLEDの需要が急増し世界的な資材不足に陥る可能性がある。①LED化の進捗状況は②市民への周知について③市民への交換支援は④LED化による電気代の削減額は

**答弁** ①市では令和5年度からLED化に着手して施設数ベースでLED化対象216施設の内12%が完了予定。電力使用量の多い行政施設から優先的に実施する②市では今までに2度ホームページでの周知活動を実施しているが、廃止期限が迫っているため、こまめに広報活動を実施する。③市としては、LEDへの交換支援策に対して自治会施設や市民向け省エネ家電(LED照明含む)の買替支援をしており、県内他市と比べても手厚い補助額となっているので上限の増額の予定はない④色々な要因から一概に電気代の削減額を示すことは困難である。



YouTube ▶



おがさはら みほこ

小笠原 美保子 議員

### eスポーツへの取り組みについて

eスポーツは年齢や身体能力に関わらず参加可能であり交流人口の拡大への可能性も有している①市の見解について②高齢者福祉と健康増進への活用について③新たな社会参加の手段としてのインクルーシブな地域作りについて

**答弁** ①成功体験を楽しみ多世代間の交流を促し孤立予防や生きがいづくりに繋がる有用なツールである②③普及には2つの課題があるが1つ目の機器の購入に関しては高齢者の居場所作りとフレイル予防を目的に市の補助金を活用し機器の購入と管理運用を開始した。2つ目の課題である人材確保には古中の「マイプロジェクト」と共有しeスポーツの普及を共に考え多世代間交流や居場所の創出に繋がる事を期待する。

### 自治体存続戦略と産業機能の位置づけについて

持続可能な自治体経営で将来世代に負担を残さないために①人口減少を前提とした基本認識について②地域を維持する考え方について③自らの足で立ち続ける持続可能な戦略について

**答弁** ①歳入を見極めその範囲内で歳出を行う。「入りを量りて出を制す」これをしっかり検討し市民に説明していく②どのような形でも、ある地域に住む事を望む市民がいる限りその生活を守るとは義務である。その土地に対する市民の誇り、愛情がまちづくりの基礎になると考える。③あらゆる産業政策の基本は事業者が自らの足で立ち続けるためのサポートを行うこと「魚を与えるのではなく釣り方を教えよ」の考え方で、その場を乗り切るための一過性の支援ではなく、各事業者が経営危機や時代の変化へ対応するための取り組みを伴走支援していくことに重点を置いていく。



YouTube ▶



のむら かつのり  
**野村 勝憲** 議員

ゆかりの地と歴史観光推進

2月1泊2日で天生の止利仏師と飛騨の匠ゆかりの奈良県河合町、明日香村、斑鳩町と高市総理事務所、橿原市、薬草で宇陀市、観光・祭りで京都府、文化庁視察。①止利仏師のふるさと月ヶ瀬匠の石碑、天生の聖徳太子堂跡、吉田の常連寺太子縁起等の伝説を子や孫に伝え地域づくりを。②奈良県河合町と更なる交流。③奈良・岐阜のテレビ局で止利仏師の認知度アップ。④河合町の長林寺、斑鳩町の法隆寺と橿原市の飛騨町を加え「新止利仏師ものがたり」の復刻本と映画製作をふるさと納税で奈良県5市町村と連携し全国PRを。

**答弁** ①360号線沿いに大看板設置。子供に本贈呈や紙芝居続行。②ツアー再開とイベント交流の推進。③テレビ活用した情報発信を進める。④ふるさと納税の活用や連携等可能性を検討する。

飛騨の匠文化館のリニューアルについて

①匠の町として新たな賑わいと魅力ある匠文化館のあるべき姿は？②天生がふるさとで匠の祖と崇められる「止利仏師」と日本初の都城・藤原京を造った「飛騨の匠」の伝説コーナーを。③子供達が木と遊び学ぶコーナーの設置を。

**答弁** ①「匠文化によるまちづくり」の中核拠点とする。②「飛騨の匠」のルーツとして物語性を重視した新たな目玉の1つにする。③木と触れ合い、匠の技術を体感できる場としたい。

急がれる増島児童公園の改修と周辺整備

子育て世代が増えた3区の増島児童公園改修は南部行政懇談会で度々の要請。増島橋から堀田森迄の桜の枝や道路の改修も含め、安全と景観面から整備が急がれる。

**答弁** 千代の松原公園との役割分担と地域住民の生活と安全を最優先に公園改修と良好な道路空間の確保等環境整備に努める。

YouTube ▶



すみだ きよみ  
**住田 清美** 議員

学校作業療法の取り組みについて

- ①作業療法士の確保について
- ②高等学校での取り組みについて
- ③保育園での取り組みについて

**答弁** ①NPO法人はびりすを誘致することで優秀な作業療法士を確保してきたが、本年度より「飛騨市作業療法まちづくり研究所」というプロジェクトを開始し、OJTを通じた人材育成の実践・検証を行い、育成手法の確立に取り組んでいる。育成する作業療法士の確保にあたっては「地域おこし協力隊制度」を活用し全国から公募をかけている。②地域生活安心支援センターふらっとにも高校生の相談が複数件あり、作業療法士が介入することもある。高校は県の所管でありハードルが高いが検討・模索していく。③「小1プロブレム」として注目されている課題を予防するために、保育園

段階から学校作業療法士の導入が有効かつ必要と考えられる。

就労継続支援D型サービスについて

- ①D型サービスについて
- ②C型サービスについて

**答弁** ①障がい者は健常者よりも老化が早まる傾向があり、B型サービス利用者にも見受けられる。そこで本人のペースに応じた就労で工賃と意欲を維持し、介護予防やレフィル予防につなげていく市独自の通所型サービスとしての確立を目指す。②D型同様に日中一時支援事業の枠を利用し、就労の基礎や生活面の自立、作業能率を発揮するための特性に応じた工夫を作業療法士の見立てを取り入れて支援するものである。現在4名がC型で支援を受けており、今後は市独自サービスとしての確立を目指す。

YouTube ▶





こみやま えみ こ  
**籠山 恵美子** 議員

### 私立大学支援の今後について

①支援室はどのようなサポートをしてきたか②校舎建設用地、市費での取付道路はどうなるのか③ふるさと納税での大学支援の寄付総額と市と実績は

**答弁** ①令和2年の支援協定以後、大学との情報共有、地元説明会の連絡調整など必要業務を職員11名の兼務で行ってきた。②宮城町内の道路は大学の交通問題解消のため整備。大学用地は、関連施設として活用される予定でこれは認可要件ともなっている。よって現時点で市の対応は不要。③令和7年度末の基金総額は約3億2千万円の見込み。今年度は校舎備品購入、文科省への書類作成、管理委託料などへの充当予定額が8,500万円である。

### ふるさと納税の有効活用について

①幅広い用途、特定目的とあるがその振り分けはどうなっているのか②寄付の目標額を設定する意味③事業の入れ替わりの選択はどのように

**答弁** ①②幅広い用途は、地域振興、観光、教育などの4項目。特定目的は、事業の明確化で寄付者の共感を得る言わばクラウドファンディングの形式で寄付の目標額を設定している。③寄付目標額を達成した「日本一の猫助け事業」「こどもたちにワクワクする学びを」は受付を終了した。

### 基金のしくみ・役割の見直しについて

①市民のくらし支える財源確保のため、特定目的基金を絞り込み、見直しすべきである。

**答弁** ①今回、基金を3類型に整理し形式的に存続することのないよう総点検を行った。公共施設・道路などの維持管理基金、取り壊し前提の基金は「防衛ライン」を定め安定的な水準を確保。その他寄付金活用基金である。必要に応じて見直しを行う考えである。



YouTube ▶



たかはら くに こ  
**高原 邦子** 議員

### 令和八年度の施政方針から問う

①都竹市政になり十年が過ぎた。振り返って思うことは。②健全財政の基本であるプライマリーバランスは理解できるが、あまりにも拘り過ぎている。市民要望にもっと応えるべきでは。③単年度ではできない事業もあるから債務負担行為等もしてはどうか。④予算増になると職員の仕事量も増えるが、提出されたものは仕事量のマックスなのか。⑤時代が変わっても変わらないものもあるはず、飛騨市のアイデンティティーは何か。⑥20周年でもありイベントが数多くあったが、開催日時等が被らないB/Cを考えた工夫を8年度はしているのか。⑦教育の場での探求は哲学にも通じる大切なものであるが今後の取り組みは。

**答弁** ①二期の8年で基盤はできた。これからは人づくりに注視、教育分野を重視して取り組む。②健全財政を貫いてきたからこそ、様々な施策が取り組んでいるのでプライマリーバランスは維持していく。③どんどん借金が膨らむ原因になり、借金返しが膨らむ原因になる。全体の借金の総額と将来にわたる償還を見極め全体的な負担の設計図の中行っている。④職員業務負担のマックスではなく、財源の限度内でのマックスである。⑤「豊かな自然」「脈々と受け継がれてきた伝統文化」「地域コミュニティの強さ」⑥イベントをやる以上、大勢の方に参加してもらい効果を上げるよう、よりよいイベント開催を模索していく。⑦令和2年度から探求学習に力を入れてきた。さらに進化・発展を目指し世代を超えた学び合いを通じて、自ら探求し続ける資質能力を育てていく。



YouTube ▶



まえかわ ふみひろ

前川 文博 議員

## 水道料金の改定について？

①令和9年と11年にそれぞれ10%の値上げが行われる。この値上げで今後の、水道の安定供給が大丈夫なのか？

**答弁** ①概ね5年ごとの料金改定が必要であることと見込まれている。今後についても、定期的な料金改定は必要になる。

## 神岡町内の施設改修について？

①神岡コミュニティセンター(旧神岡町公民館)のホールの空調や音響設備など改修が必要な時期であるが？②船津座のホールの照明が33%玉切れ。照明関係の改修計画は？

**答弁** ①空調関係は暖房設備や電気設備で併設する神岡振興事務所と共用する部分がある。相当大規模な改修となることが予想。今後どのような改

修方法が可能なのか、コスト面や経済性なども含め慎重に検討する。②施設全体をLED化した場合の工事費用は約1億円、多目的ホールのみでの改修でも約2千2百万円が必要。予備電球の確保や既存電球の移動等、消耗を極力抑えながら、現状を注視しつつ、管理していく。

## 神岡市街地の消雪設置工事について？

①川西地区の事業について？②船津中央地区の詳細設計と工事予定について？

**答弁** ①令和8年の降雪前に工事を完了。川西の計画路線はすべて完成する。②令和8年度当初予算に設計費を計上。地域からいただいた要望路線と整備可能な路線をしっかりと精査し、地域の皆様と合意形成を図る必要がある。地元説明会等を開催しながら路線選定を進める。工事の具体的な期間は事業費の算定とあわせて計画。計画どおり令和9年度から工事着手できるように、地域の皆様と連携して計画の着実な推進に努める。



YouTube ▶



さとう かつなり

佐藤 克成 議員

## 水道料金の改定について

①平成29年度策定の計画と実績について②令和9年度の料金改定について③料金水準と料金体系について

**答弁** ①概ね5年ごとに水道料金を引き上げる計画を立てている。前回の値上げは計画より遅らせて実施し、値上げ幅も抑えた形になった。しかし、現在の厳しい経営状況を踏まえると、当時の改定幅は十分なものでなかった。②本来であれば直ちに20%アップの値上げが必要な状況である。しかし、市民生活への影響を最小限にするため「激変緩和措置」として令和9年度、令和11年度の段階的な値上げが最善と判断した。これにより、令和9年度以降、単年度で確実に事業運営純利益を確保できる見込み。③使用者間の負担割合を決める「料金体系」は、前回の改定で見直した。より公平で時代に即した「料金体系」について、引き続き

精査していく。

## 電子地域通貨を活用した生活支援について

①電子地域通貨を活用する理由について②令和7年3月実施「飛騨市まるごと大売出し」の検証について③より市民に支持される実施方法について

**答弁** ①電子地域通貨を利用した還元セールは過去7回実施し、概ね各家庭に1人は利用者がいる計算で、地域のインフラとして定着していることから一定の理解は得られていると考える。②大幅な不用額が生じてしまったが、今回は予算に余裕を持たせ、開催期間も1週間と長めに設定した。③公平性に優れた商品券も検討したが、準備期間や経費の問題が大きいため、還元セールによって効果的に消費喚起ができ、換金手続きが不要な電子地域通貨を総合判断で採用した。



YouTube ▶



なかだ としあき

**中田 利昭** 議員

### 冬期生活環境の地域差と除雪機導入支援

①除雪負担と冬期生活環境②雪国コストと人口流出③融雪設備による地域差④家庭用除雪機と地域安全⑤除雪機導入支援の考え方

**答弁** 市では冬期の除雪作業が生活上の負担となることは認識しており、高齢化により自力除雪が困難な世帯が増えていることから、雪おろしサポートセンターなどの支援を実施している。一方、人口動態統計では生活環境を理由とした転入が転出を上回っており、冬の環境が人口流出の直接的要因とは言えないとしている。家庭用除雪機については重要性を認識するものの、全世帯を対象とした補助制度は費用面などから現時点では考えておらず、生活道路の除雪については道路除雪サポート制度により支援している。

### 市役所窓口の初期対応改善について

①窓口対応の認識②受付初期対応③来庁者案内体制④サービス向上策

**答弁** 市役所の窓口対応は、市民と直接接する行政サービスの最前線であり重要な業務であると認識している。現在は接遇マニュアルに基づき、「あいさつ」「要件確認」「説明」「見送り」を基本とした対応を行い、来庁者には職員から積極的に声かけや案内ができるよう努めている。市民保険課や税務課など来庁者の多い部署では、机の配置や業務体制を見直し、来庁者に気付きやすく迅速に対応できる環境づくりを進めている。また、「書かない窓口」などの取組や市民からの意見を活かし、人的対応と窓口環境の両面から市民サービスの向上に取り組んでいる。今後も来庁者が安心して利用できる窓口づくりを進めていく。



YouTube ▶



いわた こうじ

**井端 浩二** 議員

### 公民館等の支援について

①公民館等の改修やLED化について支援できないか

**答弁** ①地区によっては改修等の費用を積立している地区もあれば、金融機関からの借入れを予定している地区もある。金利が上昇傾向であり懸念している。これまでの補助金の支援に加え、市が無利子で資金の一部を貸付する制度の創設を検討中であり、まとめ次第実施したい。

### スポーツ施設整備計画について

①古川トレーニングセンターについてステージの改修や調整会議をどのようにするのか②古川小学校グラウンドについて現在の臨時灯の増設が出来ないか

**答弁** ①床の改修や照明のLED化、などを予定している。ステージ部分の改修も検討したが、さらに数千万規模の事業費が必要になり今回の改修計画には入っていない。調整会議は当然地域クラブになっても部活動なので優先的に配慮したい。②要望団体の意見も詳細に伺い代替案も踏まえて模索して行きたい。

### 文化財、祭事等の支援が出来ないか

①数河獅子の今後の考え方について②文化財や祭事の支援について③文化財、祭事の支援と保護というふるさと納税メニューに追加できないか

**答弁** ①数河獅子関係者の皆様との連携を図り、考えを確認しながら今後の継承に向けた話し合いをして行きたい。②伝統芸能は貴重であり将来に残すことで伝統文化の長期的な継承を目指す。③別メニューとして独立させる点については慎重な検討が必要。



YouTube ▶